

第十四回フオト旬会優秀作品(12月12日)

<自由題>



年の瀬や
やぶれ長屋で
スースーと
矢澤正二

情熱と
冷静の間に
秋たけり
濱田 優



ママチャリは
ご遠慮下さい
銀座会
三春

ナイスショット
写真もゴルフも
冬うらら
大越 浩平



オト575寸評：今月は意欲作が並びました。

矢澤さん：「破れ長屋がスースーと」なんて言葉は直ぐ出てこない。
先月に続いての入選は偶然ではない？

濱田さん：写真の構図が大胆。「情熱と冷静の間に秋たける」
という措辞も素敵です。

三春さん：銀座にママチャリが進出。銀座族として許せない心境。

大越さん：写真はナイスショット、ゴルフはミスショットが本音。

<句 付 け>

12月のお題写真



当てもなく職もなくして何処へゆく

矢澤 正二

発車ベルドアが閉まれば夢の中

矢澤 正二

けったいなどこか通じる維新の会

大月 和彦

しっぽだけ残して進むトカゲ号

高口 恵子

<寸 評>

今月のお題写真は、大月さん出題の、ユニバーサルスタジオの
広告が描かれた電車です。

矢澤さん：空しい気分。人生の空虚さが詠われています

矢澤さん：電車が走ればユニバーサルスタジオでの楽しい夢に浸
れる希望が詠われています。

大月さん：日常を離れたケッタイナ感じ、維新の会もそうか？

高口さん：どんな感覚からこんな句が生まれるのでしょうか？

常人では及ばない感覚の鋭さを買いました。

それにしても自由題の結果も含めて今年2月に入会された矢澤
さんの健闘が光ります。今回入選の二句は全く反対の内容です。
もしかして彼は二重人格なのかも知れません。

次回のお題写真：提供は一席のその矢澤さんをお願いしました。